

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ)		
ナンバリングコード	E31203	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	3年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002632	クラス名	閻ゼミ
担当教員名	閻 亜光		
履修上の注意、履修条件	積極的に授業に参加ください。ゼミナールⅢでは研究方法の勉強を主に行なっていきます。また、『日本経済新聞』『日経MJ』『日経ビジネス』等の新聞、雑誌を通じて、日常的にビジネスに関する情報収集を行うようにしてください。		
教科書	初回授業にてご提示します		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	ゼミナールⅡA、ゼミナールⅡB、マーケティング論		

○基本情報			
授業の目的	このゼミナールでは、マーケティングの理論をビジネスに応用するための思考力と実践力を身に付けます。そのため、マーケティングに関する経営上の課題を自分で見つけ、調査、分析を行えるようになりましょう。最終的に「卒業論文」を作成することを目的とします。ゼミナールⅢでは、学生自身が自らの興味関心にしたがって研究テーマを設定し、グループごとに研究を行うこともあります。これにより、1.経営上の課題を自分で見つける力、2.課題に沿ってデータを収集・分析して、課題に対する回答を導き出す力、3.グループワークによる協調性・社交性、の3つの能力を身に付けることを目的とします。		
授業の概要	ゼミナールは卒業するには必須の科目です。ゼミナールⅢでは、卒業論文に使用する研究方法において主に勉強します。前期では、質的研究の方法を勉強し、後期では、量的研究の方法を勉強します。授業中はわからないことはたくさんありますが、気軽に指導教員に聞いてください。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」	
地域志向科目			
実務経験のある教員による授業科目			

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	研究に高い関心を持ち、研究方法の習得、データの収集・分析、および考察に関する高い意欲を持っています。			20点
【知識・理解】	質的研究と量的研究といった研究方法に関する基礎的な知識を習得しています。	20点		
【技能・表現・コミュニケーション】	授業を通じて、チームマネジメントの技能や、チームメンバー同士のコミュニケーション能力を身に付けています。	10点	20点	
【思考・判断・創造】	卒業論文のテーマを自分で見つけ、課題に沿ってデータを収集・分析し、課題に対する回答を導き出す能力を身につけています。	10点		20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
成績は以下のものを通じて総合的に行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・報告資料/プレゼンテーション ・授業中の態度 ・小レポート ・出席状況 ・ゼミナールへの貢献度 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。	

○その他	
2023年度のゼミナールⅢは事情により、今年度だけのシラバスとなります。2024年度以降変更する場合があります。	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 閻 亜光	授業コード	E002632
学修内容				
1. オリエンテーション ゼミナールⅡの振り返りと、ゼミナールⅢの進め方について確認します。各自の現状を知る必要があるため、次回までカルタの記入が必要です。				
予習	これまでのマーケティングの教科書や授業資料の復習			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
2. アイスブレイキング ゼミナールの学生全員のことを把握するため、個別に面談を設けます。また、グループメンバー全員のことをもう少しお互い知ってもらうために、アイスブレイキングを行います。				
予習	これまでのマーケティングの教科書や授業資料の復習			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
3. 質的研究とは 前期で取り扱う質的研究の方法について、講義します。自分の興味ある分野のことを合わせて一緒に勉強しましょう				
予習	これまでのマーケティングの教科書や授業資料の復習			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
4. グループ分け 質的研究方法を合計5つご提示します。その研究方法について、教員が説明します。その後、グループで学習し、プレゼンテーションを行なってください。順次に行なってまいります。5回目から14回までまでとします。				
予習	これまでのマーケティングの教科書や授業資料の復習			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
5. 質的研究法①KJ法講義 該当する質的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	授業で説明される研究方法について、事前に調べてみましょう			(約2.0h)
復習	研究方法のやり方、特徴等を覚えましょう			(約2.0h)
6. 質的研究法①KJ法発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	担当グループは与えられた論文を発表する準備してください			(約2.0h)
復習	発表の内容を復習し、自分が興味を持つ分野との関係性を考えてください			(約2.0h)
7. 質的研究法②インタビュー法講義 該当する質的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	授業で説明される研究方法について、事前に調べてみましょう			(約2.0h)
復習	研究方法のやり方、特徴等を覚えましょう			(約2.0h)
8. 質的研究法②インタビュー法発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	担当グループは与えられた論文を発表する準備してください			(約2.0h)
復習	発表の内容を復習し、自分が興味を持つ分野との関係性を考えてください			(約2.0h)

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 閻 亜光	授業コード	E002632
学修内容				
9. 質的研究法③観察法講義 該当する質的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	授業で説明される研究方法について、事前に調べてみましょう			(約2.0h)
復習	研究方法のやり方、特徴等を覚えましょう			(約2.0h)
10. 質的研究法③観察法発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	担当グループは与えられた論文を発表する準備してください			(約2.0h)
復習	発表の内容を復習し、自分が興味を持つ分野との関係性を考えてください			(約2.0h)
11. 質的研究法④TEA講義 該当する質的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	授業で説明される研究方法について、事前に調べてみましょう			(約2.0h)
復習	研究方法のやり方、特徴等を覚えましょう			(約2.0h)
12. 質的研究法④TEA発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	担当グループは与えられた論文を発表する準備してください			(約2.0h)
復習	発表の内容を復習し、自分が興味を持つ分野との関係性を考えてください			(約2.0h)
13. 質的研究法⑤エピソード法講義 該当する質的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	授業で説明される研究方法について、事前に調べてみましょう			(約2.0h)
復習	研究方法のやり方、特徴等を覚えましょう			(約2.0h)
14. 質的研究法⑤エピソード法発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	担当グループは与えられた論文を発表する準備してください			(約2.0h)
復習	発表の内容を復習し、自分が興味を持つ分野との関係性を考えてください			(約2.0h)
15. 振り返り 前期のゼミナールの振り返りを行います。夏休みの課題を提示します。				
予習	前期の学習や生活の振り返りをしましょう			(約2.0h)
復習	授業中の指摘、質問、コメントを自分なりにまとめましょう			(約2.0h)
16.				
予習				
復習				

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 閻 亜光	授業コード	E002632
学修内容				
17. オリエンテーション 前期ゼミナールの振り返り、後期ゼミの進行方法を確認します。各自は夏休みを報告し、研究テーマを決めます。				
予習	前期の授業で取り扱った質的研究の内容			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
18. 量的研究とは 前期で説明した質的研究を踏まえて、量的研究とは何かを説明します。				
予習	研究方法について、調べてください			(約2.0h)
復習	量的研究と質的研究の違いをクリアにしましょう			(約2.0h)
19. グループ分け 次回から代表的な量的研究方法について勉強します。その後、与えられた論文の発表をします。その発表のグループを決めます。また、後期のゼミナールについて、話し合います。				
予習	前期の授業で取り扱った質的研究の内容			(約2.0h)
復習	授業中のディスカッション内容の復習、追加の調査			(約2.0h)
20. 量的研究法① 統計の基本講義 該当する量的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	該当研究方法とは何かをまず検索してください			(約2.0h)
復習	該当研究方法の内容、やり方、特徴を再度確認してください			(約2.0h)
21. 量的研究法① 統計の基本発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	与えられた論文を熟読し、グループ内で発表資料を作成してください			(約2.0h)
復習	授業中に言及されたポイントを覚えるようにしてください			(約2.0h)
22. 量的研究法② t検定講義 該当する量的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	該当研究方法とは何かをまず検索してください			(約2.0h)
復習	該当研究方法の内容、やり方、特徴を再度確認してください			(約2.0h)
23. 量的研究法② t検定発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	与えられた論文を熟読し、グループ内で発表資料を作成してください			(約2.0h)
復習	授業中に言及されたポイントを覚えるようにしてください			(約2.0h)
24. 量的研究法③ 因子分析講義 該当する量的研究法の説明をします。研究方法の定義、向いている研究、メリット、デメリット等説明します。講義の後、小レポートを授業中に学生に求めます。				
予習	該当研究方法とは何かをまず検索してください			(約2.0h)
復習	該当研究方法の内容、やり方、特徴を再度確認してください			(約2.0h)

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 閻 亜光	授業コード	E002632
学修内容				
25. 量的研究法③ 因子分析発表 発表グループは与えられた文献を熟読し、グループで作成した報告資料を用いて、30分間の発表を行います。そのあと、30分間質疑応答の時間になります。また、最後に30分間で、この研究方法の振り返りをします。				
予習	与えられた論文を熟読し、グループ内で発表資料を作成してください			(約2.0h)
復習	授業中に言及されたポイントを覚えるようにしてください			(約2.0h)
26. 卒業論文指導①論文の構成 ゼミナールⅣで書く卒業論文の構成について勉強します。				
予習	自分が興味のある分野で、研究可能なテーマを探してください			(約2.0h)
復習	論文を執筆する際に必要なスキル、内容をまとめてみてください			(約2.0h)
27. 卒業論文指導②引用について 卒業論文を書くときに、どのように他人の文献を引用するか、引用する注意点を勉強します。				
予習	自分が興味のある分野で、研究可能なテーマを探してください			(約2.0h)
復習	論文を執筆する際に必要なスキル、内容をまとめてみてください			(約2.0h)
28. 卒業論文指導③テーマ決め 研究テーマをそれぞれ発表します。クラス全員で研究テーマの妥当性についてディスカッションします。				
予習	自分が興味のある分野で、研究可能なテーマを探してください			(約2.0h)
復習	論文を執筆する際に必要なスキル、内容をまとめてみてください			(約2.0h)
29. 卒業論文指導④研究方法の選択 前回の授業で仮決定した研究テーマに合わせて、その研究テーマに相応しい研究方法を話し合います。				
予習	自分が興味のある分野で、研究可能なテーマを探してください			(約2.0h)
復習	論文を執筆する際に必要なスキル、内容をまとめてみてください			(約2.0h)
30. 卒業論文指導⑤スケジュール整理 ゼミナールⅣの1年間のスケジュールを作成してもらいます。				
予習	自分が興味のある分野で、研究可能なテーマを探してください			(約2.0h)
復習	論文を執筆する際に必要なスキル、内容をまとめてみてください			(約2.0h)
31. 振り返り 後期のゼミナールの振り返りを行います。冬休みの課題を提示します。また、来年度のゼミナールの進行方法についてディスカッションします。				
予習	後期の学習や生活の振り返りをしましょう			(約2.0h)
復習	授業中の指摘、質問、コメントを自分なりにまとめましょう			(約2.0h)
32.				
予習				(約2.0h)
復習				(約2.0h)